

編集後記

二〇一五年四月より愛知大学人文社会学研究所は活動を開始いたしました。本輯は昨年に原稿募集をしましたので、文学会時代の最後のものということになります。従つて編集も、文学会時代の方針にとどめ、人文社会学研究所の編集委員が行うという、いささかイレギュラーなことになつております。本輯では、文献学的な精緻さと視野の広さを併せ持つ人文学の底力を示す五編の論説が揃いました。

現在、多くの大学紀要が刊行されておりますが、『文學論叢』も一九四九年一一月の第一輯から本輯まで六六年間、旧文学会が生み出した業績を世に問う手段とされてまいりました。この精神と伝統を護持すべく、新研究所の紀要には『文學論叢』の名が引き継がれることになりました。ただ編集方針は一新される予定です。どうかご期待下さいますよう、お願い申し上げます。

平成二十七年七月二十四日 印刷
平成二十七年七月三十一日 発行

編者

愛知大學人文社会学研究所

代表者 伊東利勝

豊橋市嵩山町

印刷所

株式会社 豊橋印刷社

豊橋市町畑町

発行所

愛知大學人文社会学研究所